

東京都議会議員 **やるべきことがある!!**

よし だ こう いち ろう

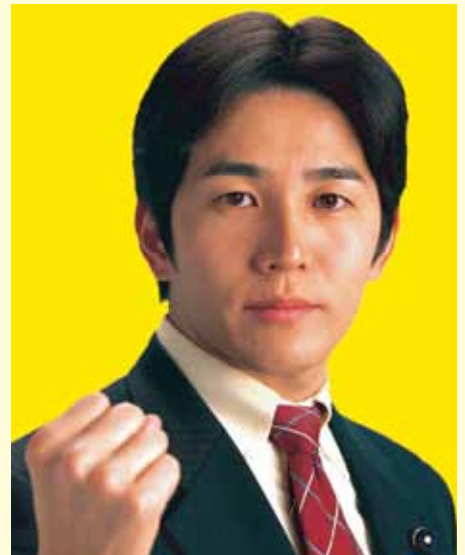
**吉田康一郎****都議会レポート**発行 都議会民主党政策調査会  
所在地 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1  
電話 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784**謹んで年始のご挨拶を申し上げます  
支えあい力強く立ち上がる日本に。**

旧年中は、皆様より暖かいご指導と力強いご支援を賜り、誠に有難うございました。

昨年は、東日本大震災と福島第一原発の事故という未曾有の災害、歴史的な円高、中国の圧迫など幾多の困難に直面する年となりました。本年は、復興を成し遂げ、国の安全と繁栄を取り戻す為の最初の年としていかねばなりません。日本の安全と国民の生活を守り、将来への期待を築く政治を実現するべく、毅然として声を上げて参ります。

都議会では、吉田康一郎は、都議会民主党政務調査会副会長として、防災対策、経済活性化、医療と福祉の確保、育児支援、治安対策、教育の再建、活力と潤いあるまちづくり、地球環境対策など都政の重要課題に全力で取り組み、地元中野の皆様のお声をしっかりと反映させるよう努め、また、北朝鮮の日本人拉致問題や領土問題をはじめ、我が国が直面する様々な問題に対しても、力の及ぶ限り取り組んで参ります。

皆様よりの倍旧のご指導とご支援をお願い申し上げ、皆々様のご健勝ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

**都議会第四回定例会、開催。  
都、「防災対応指針」を発表。**

11月30日から12月15日まで、平成23年第四回都議会定例会が開催されました。

今議会では、都議会民主党は、11月25日発表の「東京都防災対応指針」を受け、防災対策の更なる推進を求めました。

今定例会では、知事提出議案61件、人事案2件、議員提出議案「地方法人特別税及び地方法人特別譲与税の撤廃に関する意見書」など意見書3件、決議1件が可決（人事案件は同意議決）、諮問1件が棄却議決、平成22年度の各決算が認定議決され、「防災対策特別委員会」と「オリンピック・パラリンピック招致特別委員会」の2つの特別委員会が設置されました。また、最終日に当たり、和田宗春議長（北区選出）が辞任し、新議長には、民主党から中村明彦議員（台東区選出）が就任し、閉会しました。

都議会民主党は、築地市場の移転問題に関し、市場関係者との合意が不十分であることから、中央卸売市場会計決算の認定と、築地市場に掛かる環状2号線工事の契約には反対しました。





公営企業会計決算特別委員会  
(9月29日～12月15日)において、  
吉田康一郎は、  
以下の質疑を行いました。

- 10月24日 (水道局関係)  
水道事業の財政運営について  
ゼロメートル地帯の複合災害時の浸水対策について
- 10月26日 (下水道局関係)  
複合災害時の下水道施設の浸水対策について  
「土づくりの里」の効率的な運営について
- 10月28日 (病院経営本部関係)  
都立病院の医療人材の確保について  
北多摩北部地域の小児医療体制について
- 11月14日 (交通局・病院経営本部関係)  
複合災害時の都営地下鉄の浸水対策について  
外国人の医療費未収金の徴収対策について

質疑の全文は吉田康一郎ホームページに掲載しています。  
<http://k-yoshida.jp/koichiro/>

## 吉田康一郎の質問が 記事になりました。

11月14日の質疑が、東京新聞 (2011.11.15) に  
取り上げられました。

### 震災対策で都営浅草線

### 防水扉手動のまま

2 都 議 が  
電動化求める

震災時などの浸水対策として都営地下鉄に設置されている防水扉のうち、浅草線の扉は手動となっていることが、十四日の都議会公営企業会計決算特別委員会に分かった。吉田康一郎氏(民主)、田副民夫氏(共産)の質問に、都が明らかにした。防水扉は、大江戸線の築地市場と蔵前駅、新宿線の浜町と森下駅、浅草線の本所吾妻橋駅付近に設置。大江戸線と新宿線は隅田川の下を通っている線路に水が入り込まないようにするのが目的だが、浅草線は地上部分とつながる押上駅から水が入り込まないようにするのが狙い。電動なら約五分で閉じられるが、手動だと約三十分かかる。二人が電動化を求めたのに対し、野沢美博交通局長は、トンネルには電動機を置くスペースがなく難しいとの見解を示しつつ「研究したい」と述べた。



## 外国人犯罪を防止せよ！

11月17日、総務委員会において、吉田康一郎は、青少年・治安対策本部に対し、外国人犯罪の防止対策について質しました。

**吉田** 都内の外国人1人あたりの刑法犯検挙件数は、都民平均の約2.4倍である。入国してくる外国人が増えていくと、国内の犯罪数、検挙件数も増えていくことになる。外国人犯罪を防止するための取組は。

**伊東治安対策担当部長** 平成21年12月、東京入国管理局、東京労働局、警視庁とともに「外国人滞在適正化連絡会議」を設置、連携した対策に取り組んでいる。

犯罪の温床にもなりかねない不法滞在外国人を減少させるため、外国人の不法就労を防止する事が重要である。今年度から「適正雇用推進宣言事業所づくり」を実施、繁華街等で事業所を訪問し、直接事業主等に対し適正雇用を呼びかけている。

**吉田** 警察庁は、犯罪を助長し、又は容易にする基盤を「犯罪インフラ」とし、対策を推進している。

外国人向けのフリーペーパーには、資格・身分の偽装の仲介、不法就労のあっせん、地下営業、不正な住居のあっせんなど、犯罪行為を助長するような広告が掲載されており、警察庁の「犯罪インフラ」に関する

調べでは、総計736件、国別では中国が531件、韓国が153件である。フリーペーパーへの対策は。

**伊東部長** 警視庁及び東京入国管理局と連携し、繁華街の事業主に対し、不正な広告を掲載しているフリーペーパーを置かないよう注意を促すなどの対応を検討。

**吉田** 外国人犯罪防止のため、国への働きかけは。

**伊東部長** 偽装滞在対策強化の為の審査・調査の入国管理関係職員の人員体制の増強、留学生受入れ教育機関への指導強化、不法就労防止対策強化を要求。

**吉田** 都民への啓発は。

**伊東部長** 事業主に対して、不法就労防止啓発講習において、外国人の採用に関しての必要な身分確認を外国人登録証明書の原本で行うよう指導している。

来年7月、改正入管法が施行、外国人登録証明書に代わり在留カードが導入される。都は、新制度について、関係機関と連携し、普及啓発活動を推進していく。

質疑の全文は吉田康一郎ホームページに掲載しています。  
<http://k-yoshida.jp/koichiro/>



## より積極的な会計監査を求める

11月28日、総務委員会において、吉田康一郎は、監査事務局に対し、より積極的に監査を行うよう求めました。

吉田康一郎は、監査事務局に対し、都の監査委員監査が指摘する金額を事務局の予算額と比べた比率が、国の会計検査院や米国会計検査院の指摘額と予算額の比率に比べて少ないことを指摘し、より積極的に監査を行うよう求めました。

質疑の全文は吉田康一郎ホームページに掲載しています。  
<http://k-yoshida.jp/koichiro/>

会計検査の予算額及び指摘額比較表

	東京都監査事務局			会計検査院			GAO(米国会計検査院)		
	予算額 (億円)	指摘額 (億円)	倍率	予算額 (億円)	指摘額 (億円)	倍率	予算額 (億ドル)	指摘額 (億ドル)	倍率
2006年	10.0	3.0	0.3	203	453	2.2	4.86	510	105
2007年	9.8	10.2	1.0	215	311	1.4	4.88	459	94
2008年	9.5	6.3	0.7	175	1254	7.2	5.10	581	114
2009年	9.3	4.9	0.5	174	2365	14	5.38	430	80
2010年	9.4	2.2	0.2	178	17905	100	5.74	499	87
2011年				171	4284	25	5.64	457	81



## ゼロメートル対策を進めよ

12月12日、総務委員会において、「東京都防災対応指針」について質疑が行われ、吉田康一郎は、踏み込みが不十分であった0m地帯対策について質しました。

**吉田** 複合災害時の0m地帯の浸水に備え、都内でも、公園など地盤のかさ上げに取り組む自治体も出てきていると聞く。都や区の間組状況は。

**村松総合防災部長** 江戸川区は、新中川沿いの区立公園の高台化の他、大規模な公園の整備や高台化の推進等により、避難場所の拡充を図る対策を示している。

葛飾区も、中川沿いの公園において人工的な高台を確保するなどの取組を掲げている。

都は、荒川下流域等で、スーパー堤防の整備にあわせて、周辺のまちを盛り土によりかさ上げる市街地再開発事業を進めている。

**吉田** 0m地帯における都立施設について、中核的な機能や施設を上層へ移設するなどの対策も進めるべき。

**村松部長** 都は被害想定再検証を行うとともに、学識経験者等で構成される「地震・津波に伴う水害対策技術検証委員会」を設置し、堤防の耐震性や機械設備等の耐水性の検証と必要な対策について検討を進めている。これらの結果を踏まえ、適切に対応していく。

**吉田** 民間に対しても、浸水被害がありうることを知らせ、自助の取組を進めることを呼びかけるべき。

**村松部長** 0m地帯における浸水の危険性や、必要な防災対策について検討を進め、その結果を民間建築物の所有者を含めた都民に対して適切に示していく。

**吉田** 防災対策指針の項目には、「東京湾沿岸の水害への備えの強化」とあるが、「東京湾沿岸並びに0m

地帯の水害への備えの強化」とすべきであった。

今後、中央防災会議の検討を受けて、都が地域防災計画を改訂するに当たり、0m対策というメッセージを、より明確に打ち出して欲しい。

国の専門調査会の報告で指摘しているように、土地利用、避難施設、防災施設などを組み合わせ、ソフト対策のみならずハード対策をも尽くした総合的な対策に取り組むべき。

**吉田** 発災時の要援護者の救出・救護のため、情報を収集・管理する取組をどのように進めるのか。

**村松部長** 災害時要援護者名簿の整備などの区市町村の取組を支援すると共に、情報の共有、管理、活用等の方策について、区市町村、関係機関と連携し、民生委員等を含め、協力体制作りを推進する。

**吉田** 区市町村の取組を支援するのみならず、都が主体的に情報を管理し活用できる体制をつくってほしい。

質疑の全文は吉田康一郎ホームページに掲載しています。  
<http://k-yoshida.jp/koichiro/>

### 吉田康一郎を応援する会 ご入会/カンパのお願い

ご入会・カンパをいただける方は、吉田康一郎事務所まで電話・FAX・Eメール等にてご連絡ください。

〈年会費〉一口1,000円 〈郵便振替〉00170-6-280784  
 〈口座名〉吉田康一郎を応援する会

2,000円以上をご寄附いただいた場合、所得税の控除を受けることができます。

## 自転車交通ルールの徹底 悪質・危険な走行を防止せよ!

交通ルールやマナーを守らない自転車の利用による事故が増えています。都議会民主党は、自転車交通ルールの周知徹底と、ブレーキがない自転車で公道を走ったり、信号無視や車道の逆走などの悪質で危険な走行の取締りを求めました。

また、自転車の防犯登録制度を活用し、登録

番号の表示を歩行者にも見えやすくするなど改善し、悪質な自転車利用者の通報に役立て、危険走行の抑止を図ることを提案しました。

警視総監は、「交通ルールの周知徹底を図るとともに、街頭における指導警告活動を積極的に行う」「悪質で危険な自転車利用者には、交通切符を適用した取締りを実施する」旨答弁し、この一月から取締りを強化します。



## ビッグサイトなど展示場を拡張し、 日本を産業見本市大国に!!

産業見本市（産業展示会）は、企業にとっては、世界中の競合製品が並ぶ巨大な市場、販売・購買、情報発信・収集、人的交流の場であり、国や都市にとっては、産業見本市自体が、巨大な経済波及効果を定期的・長期的にもたらす一大産業です。

主要国は、展示会産業を国家戦略産業として政策的に育成しており、見本市の会場となる展示場についても、自国の既存の展示会を成長させ、より大きな産業展示会を呼び込むため、大規模化を進めています。展示場を、空港や港湾と並ぶ都市インフラと位置付け、新設や拡充を急ピッチで進めているのです。

ドイツのハノーバーメッセ（47万㎡）を筆頭に、各国が数十万㎡規模の展示場を整備しており、アジアでも、10万㎡超の展示場を、中国の8都市、韓国、タイ、シンガポールが建設しています。



3月4日  
新エネルギーWEEK視察

7月8日  
東京国際ブックフェア視察

東京ビッグサイトの8万㎡という規模は世界で60番目であり、日本は、この分野でも大きく水を開けられています。東京も、国際級の展示場が必要であり、ビッグサイトの拡張などを速やかに進めていくべきです。

吉田康一郎のこのような問題提起を基に、都議会民主党は、9月28日の第三回定例会代表質問、12月7日の第四回定例会代表質問で、都に対し、展示場を拡張して展示会産業を育成すべきと訴えました。東京の経済活性化のため、引き続き取り組んで参ります。

**ご意見欄** 吉田康一郎へのメッセージやご意見等、お寄せ下さい。⇒ FAX : 03-5345-5444 mail : voice@k-yoshida.jp

お名前	ご住所	お電話
-----	-----	-----

吉田康一郎の役職・所属【委員会】総務委員会理事【審議会】東京都水防協議会【会派】政策調査会副会長、総務部会事務局長、環境政策調査会、都市政策調査会、医療政策調査会、交通政策調査会、築地市場PT、行政改革PT、放射能対策PT、犯罪被害者支援PTなど【議員連盟】都議会拉致議連(幹事)、防災都市づくり推進計画・促進議連、防衛議連、党日台友好議連(常任幹事)など。

【吉田康一郎 事務所】  
中野区新井1-1-16-202  
電話 03-5345-5443  
FAX 03-5345-5444  
Eメール voice@k-yoshida.jp  
http://www.k-yoshida.jp